

令和6年度

麻しん・風しんの予防接種を受けましょう

麻しんは、麻しんウイルスの空気感染によって起こり、感染する力が強く、かかると重い病気です。風しんは、風しんウイルスの飛沫感染によって起こり、大人になってからかかると重症になります。また、妊婦が妊娠早期にかかると、先天性風しん症候群と呼ばれる病気を持った子どもが生まれる可能性が高くなります。これを予防する唯一の方法が予防接種です。以下の方は、麻しん・風しん定期の予防接種の対象者ですので、ぜひ期間内に接種を受けてください。

【対象者】

名称	対象年齢	接種期間	使用ワクチンと回数	料金
第1期	生後12か月～24か月に至るまで	2歳の誕生日の前日まで	MR ワクチン (麻しん風しん混合ワクチン) を1回	期間内の 接種は 無料
第2期	小学校入学1年前の方 (H30.4.2～H31.4.1 生まれ)	令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで	(既にどちらかにかかったことのある方は、かかっていない方の単抗原ワクチンを接種することもできます)	

【接種場所】

市内の予防接種委託医療機関

【接種時に必要なもの】

- ① 予診票
- ② 母子健康手帳

早めの接種を
おすすめします。

MR第1期予診票については、母子健康手帳セットに同封しており、MR第2期の予診票については、上記対象者に4月上旬に郵送いたします。

※予診票をなくされた場合は、再交付できますので、母子健康手帳を持って保健所までお越しください。

【問合せ先】

小樽市保健所 保健総務課 保健管理グループ 電話 22-3117